



ロータリーは機会を開く

2020-21 年度 RI テーマ
Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーウ

Weekly Bulletin

30th anniversary

藤枝南ロータリークラブ 会報



例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝 4-7-16
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail : jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2020-21 年度
会長：松浦正秋 副会長：竹田敏和 幹事：鈴木健夫 副幹事：望月 誠

例 会 第 1 4 0 5 回・第 1 4 0 6 回：早朝例会・通常例会/小杉苑
ソング それでこそロータリー、花：ソングリーダー 数野晴紀君

原点回帰

■ 会長挨拶 松浦正秋君



国土交通省が 23 日に地価公示を発表しました。今年 1 月 1 日時点の価格になります。全国全用途の平均が前年比 0.5% 下落となり、6 年ぶりの下落となりました。変化の程度は住宅地よりも商業地、地方よりも 3 大都市圏の方が大きくなりました。この要因は新型コロナウイルス感染症による経済活動の低迷が大きく関わっているようです。地価の下落は、取得を考える人にはメリットになり、保有コストである固定資産税も下がり良い面もあります。しかし、経済全般で考えると下げ止まり、再び上昇に転ずることを望みたいと思います。

昨日から東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーが始まりました。新型コロナウイルスの感染が続く今、多くの人々が疲弊しています。オリンピック・パラリンピックが感染症による閉塞した世界中の人々の気持ちを好転させるきっかけになって欲しいと思います。現状の新型コロナウイルスの感染状況の中でのオリンピック・パラリンピックの開催には様々な意見が聞こえてきます。しかしながら、人はたどる先に輝く光があることによって前に進むことができるのだと思います。日本のみならず世界中の人々がスポーツの力により勇気や希望を抱き、コロナの時代を力強く生きていけたらと思います。

■ 幹事報告 鈴木健夫君

ハイライトよねやまを回覧いたします。

■ 出席報告 加藤智之君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
42 / 51 82.35%	45 / 51 88.23%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 阿井君 ○江崎君 ○大村君 ○中村君 ○渕脇君
- 村松章隆君 ○渡邊博君
- 川口君 佐野裕君

(1) メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
46	45	1	30

パーフェクト例会数 😊😊😊😊😊😊😊😊😊😊

欠席連絡は、当日朝 10 時前までにお願いします



私のロータリー入会は平成14年1月で、小林会長様の時でした。このときは結婚も同時で、その3ヶ月後には藤枝市議会議員選挙の初陣を

迎えるという、今から思えば、何とも慌ただしいことでした。

ロータリーは、藤枝市財界トップの集まりでもありますので、ここでの会話は高尚で、政治や経済の話題も多く、私の議会活動の上にも、たいへんためになっており、とてもありがたく存じております。

さて、卓話のお話をいただいた際、私のような出席率の悪い「超」がつく不良会員が、今年度の卓話のテーマである「ロータリーを語る」など、失礼千万、滅相もないことなので、何卒ご容赦をと懇願しました。

しかしながら、平原さんの「皆さん、確かに初めはロータリー観についてお話しされますが、後にご自分の専門的なことを語られておりますので、植田さんも藤枝市政のことをお話しされれば結構です」との巧みな説得に返す言葉もなく、まことにご無礼ながら、このような次第となったものです。

◎藤枝市政～令和3年度予算編成～

本年3月19日、藤枝市議会において、令和3年度予算案が可決承認され、いよいよ新年度を迎えることとなります。

新年度の基本理念は「“幸せになるまち” 藤枝づくり」で、重点方針は

- ・新型コロナウイルスの克服と力強い再興
- ・人を呼び込むまちづくり
- ・未来への成長の基盤づくり
- ・地域を牽引する広域連携

が掲げられています。

予算の特徴としては、行政全般である「一般会計」は546億8千万円と過去最大の積極予算編成となっている点があげられるかと思えます。

コロナ禍の影響は行政にも暗い影を覆っておりまして、経済活動の停滞は、大幅な税収の減ともなっており、市民税や固定資産税・都市計画税など、歳入のもっとも中核となる市税は8億円減

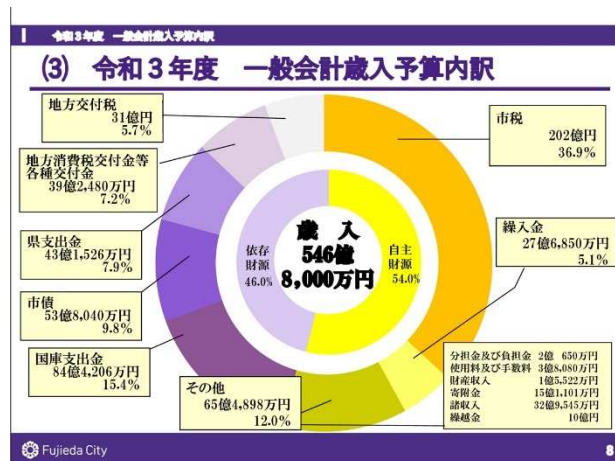
を見込んでおり、市の貯金である財政調整基金の取り崩しと、地方交付税の代替となる臨時財政対策債の大幅発行で賄うこととしています。

地方交付税、臨時財政対策債、典型的な行政用語ですが、臨時財政対策債とは、地方交付税の財源不足を補うため、地方自治体自身が地方債を発行して穴埋めとする措置をいいます。市債(借金)ではありますが、後年度の地方交付税の算定に反映されるため、実質上の地方交付税と見なされています。

小泉内閣の「三位一体の改革」でとられた措置で、ももとは時限的なものでしたが、名は体を表わしませんで、いまだ国の財政は好転しておりませんので、恒久的なものになっているのが現状です。

地方交付税は、各地方自治体の財源の偏在を調整することを目的とし、地方自治体の財源不足を補うため、国から交付される助成制度で、所得税、法人税の33.1%、消費税の19.5%、酒税の50%、地方法人税の100%を財源としています。

さて、藤枝市令和3年度予算の歳入歳出は以下のとおりです。



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
4/2(金) 第1407回	お弁当配布	理事会
4/16(金) 第1408回	会員卓話	小杉苑
4/23(金) 第1409回	会員卓話	小杉苑
4/30(金) 第1410回	地区協議会報告	小杉苑

■ 今週の一言

佐野博己君



皆さんこんにちは。
行ってみて良かった
場所は九州の宮崎県
にある天岩戸神社で
す。天岩戸神社は神
話の中に出てくる洞
窟天岩戸をご神体に
している神社です。

天照大神さまがお隠れになった岩戸の下に川が流れていますがその上流に天安河原という場所があります。八百万の神様が集まって相談したりお酒を交わしたり楽しんだ場所です。神秘的な場所で感動しました。

天孫降臨の場所、高千穂峡の真名井の滝、ここも宮崎に行ったら必ず寄りたい場所です。

あとはゴルフで有名な宮崎県フェニックスカントリークラブです。デビュー2戦目でゴルフファン憧れのフェニックスへ行けた事は今になって驚いています。

今週の一言は以上です。

